

「生け花活動を通して、



学習環境整備と豊かな心を育てる」

下関市立彦島中学校PTA

1 学校地域の概要

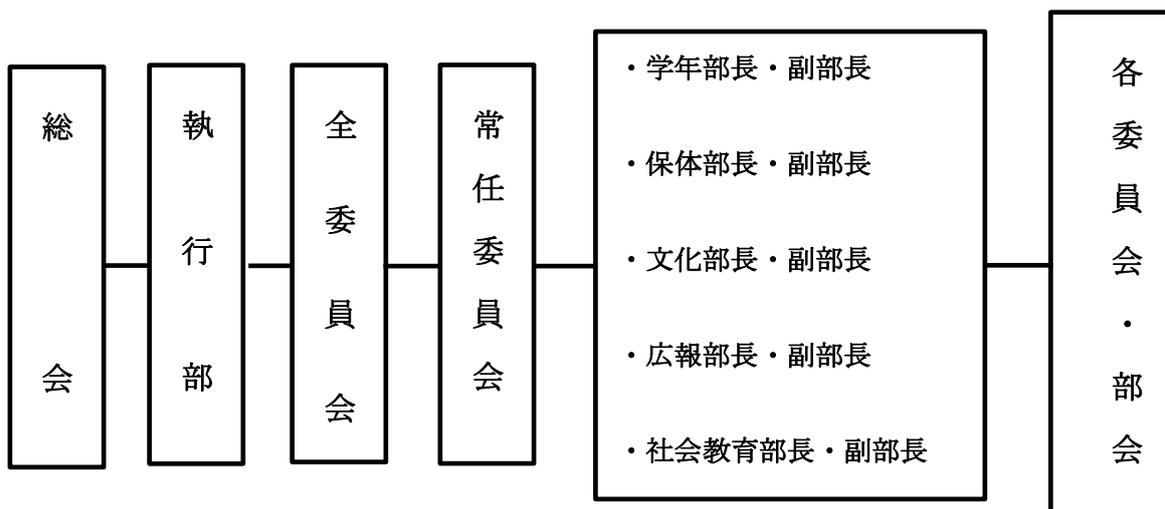
彦島は下関市の南端にある島で、彦島本島のほか、響灘に浮かぶ六連島、彦島の至近にある竹ノ子島、巖流島の3島を含む。しかし、いずれの島も校区には含まれない。また、島とは名ばかりで、わずか10mの水門をへだてて下関漁港と相対し、関彦橋・彦島大橋により本州と連絡しており交通もきわめて便利である。かつて彦島は、下関の重要な工業地域として各種の工場が建ち並び、人口も5万人を超える地域であった。しかし現在、景気の低迷により、各種工場の縮小、廃業、移転等が進み、人口も3万人台となっている。そういった中、以前は県下一の生徒数を誇った本校も、現在では特別支援学級を含めて16学級、生徒数405名と中規模の学校となっている。校区には、江浦小、角倉小、向井小の3つの小学校があるが、新入生となる予定の児童の約20%（約30名程度）は、毎年、近隣の中等教育学校や北九州等の私立中学校に流出しており、学力面や生徒指導面で大きな課題を生ずる要因ともなっている。

また、様々な団体（例えば青少年健全育成協議会等）は、彦島全体で一つとなっているものが多く、本校と密接につながっている状態ではない。このことがコミュニティ・スクールの活性化に課題を生じさせている一因となっている。

2 PTAの組織図

平成30年度 PTA 活動テーマ 「自ら考え 行動する PTAの育成」

PTA 組織図



3 研究テーマについて

本校は、地域コーディネーターを中心にボランティアをしてくださる地域の方は多い。また、生徒会や専門委員会を中心にボランティア募集に対して多くの生徒が集まりボランティアに対する意欲も高い。そこで、地域の方々、生徒、PTAが連携をし、落ち着いたある学校環境整備や、心の健全育成をめざした取組として、一昨年度より生け花活動を始めた。しかし、花を購入する資金がないため、年一回程度の活動で終わっていた。PTAとしてこれを月一回程度の活動に定着させ、学習環境を落ち着いたものにし、子どもたちの心を豊かに育てることを目標にしたいと考えた。

4 助成金の成果

山口県PTA連合会よりいただいたPTA活動支援助成金を有効利用し、生け花活動の回数を増やすことにした。実際に活動の回数を重ねることにより、最初のボランティアが女子の生徒会役員のみであったのが、特別支援学級の生徒や3年生の男子生徒が加わるようになり、ボランティアの活動生徒の幅が広まった。そして、生け花活動後の毎日の水替えや花の管理、花が枯れた後の花瓶集めなど、回数を重ねるごとに生徒たちの自主的活動が広がっていった。また、生け花活動以外の毎日の花壇への水やりなどを献身的に行う姿もみられるようになった。また、誰から頼まれることなく3年生から下級生へ自主的に継承される姿がみられた。この活動を通して、自然愛護や生命尊重等の道徳的な態度がみられることにより、全校生徒へのよい刺激になっていると思われる。

つまり、生け花活動が生徒の活躍の場を提供し、そのことにより学習環境が整えられたり、感謝されたりして自分自身が認められたという自己有用感をもつことができ、さらに自ら進んで人の役に立とうとする態度がみられるようになるという好循環が生まれた。

5 今後の課題

今後も生け花活動等で学習環境の整備と美化に努め、子どもたちの心を豊かに成長させることへとつなげていきたい。また、この活動だけにこだわらず生徒を交え取り組む活動について話し合い、子どもたちの要望とやる気を引き出しながら豊かな心の育成に向けた継続的な取組を行っていくことが必要だと考えている、

来年度以降は、学校の花壇に種から花木を育て、育てた花木を校内に飾るなどの生徒会活動や学級活動等を活用した全校での取組をテーマとしたい。

6 活動内容

◆あいさつ運動

彦島地区全体で、毎月10日にあいさつ運動を行っている。それに連動しながら本校PTAでは、月に2回のペースで生徒の登校時間（8：00～8：25）に合わせて正面玄関前に生徒会や学校運営協議会の協力を得ながら活動している。PTA学年・保体・文化・広報・社会教育の各委員会と各学年保護者が、それぞれ分担して年17回のあいさつ運動を行っている。彦島地区の2中学校・5小学校に同じ横断幕とのぼりを作成・配付し、それを校地内外に設置し彦島島内統一して活動している。



平成30年5月15日

彦島中学校PTA会員様

下関市立彦島中学校
PTA会長 佐々木 猛

あいさつ運動参加へのお願い

青葉の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素からPTA活動につきまして、ご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。さて、先日のPTA総会でもお話しましたが、学校チャレンジ目標「笑顔のあいさつ」の達成のため、本年度も保護者の方々にもあいさつ運動の参加をお願いすることにしました。

彦島中学校の子どもたちをより良くしていくため、保護者の皆様方のご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

なお、本年度のスケジュールが決まりましたのでお知らせします。

5月22日(火)・・・社教 角倉地区	11月9日(金)・・・2年生保護者
6月4日(月)・・・社教 向井地区	11月20日(火)・・・社教 向井地区
6月22日(金)・・・広報部	12月10日(月)・・・広報部
7月10日(火)・・・1年生保護者	12月18日(火)・・・社教 角倉地区
7月17日(火)・・・文化部	1月10日(木)・・・文化部
9月7日(金)・・・3年生保護者	1月23日(水)・・・学年部
9月18日(火)・・・社教 江浦地区	2月4日(月)・・・社教 江浦地区
10月10日(水)・・・学年部	2月20日(水)・・・保体部
10月24日(水)・・・保体部	

・時間 8:00～8:25

・場所 正門、昇降口、裏門、正門坂の上あたりなど

・25分になったら(終了後)一度職員玄関前に集まってください。

出欠席の確認を行います。

お急ぎの方は近くの方に声をかけて帰られて下さい。

・上記のスケジュールに記載している各部は、その日に主体となって活動していただく部の方々ですが、どなたが参加されても構いませんので、都合の良い日にふるって参加してください。

・本年度も学年別の活動日を予定致しました。各クラスの学級委員の方を中心に活動をお願いしたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

・朝のお忙しい時間帯となっておりますが、1人でも多くの保護者の方々のご参加・ご協力をお願いします。

朝のあいさつで1日の始まりを気持ちの良いものにしていきましょう！！

◆生け花活動

地域の方や保護者および本校生徒のボランティアにより、生け花活動を行っている。自分たちで生けた花を玄関、廊下そして教室に飾り、落ち着いたある学習環境づくりに貢献した。また、学期末の保護者会の時期にも合わせており、お客様や保護者を気持ちよくお迎えすることもできた。一昨年度より生け花活動を始めたが、花を購入する資金がないため、年1回程度の活動にとどまっていた。このたび、「PTA活動支援助成金」を活用させていただき、生け花活動を7月・9月・12月と回数を重ねることができた。最初のボランティア生徒は女子の生徒会役員のみであったのが、特別支援の生徒や3年生の男子生徒らがボランティアに加わるようになり活動生徒の幅が広がった。そして、1回目・2回目は花を生けるだけの活動だったが、3回目は毎日の水替えや花の管理、花が枯れた後の花瓶集めなどの生徒の自主的な活動がみられた。また、正面玄関前花壇の毎日の水やりなども献身的に行う姿もみられるようになった。この活動をとおして、自然愛護や生命尊重の態度などを身につけることができることが期待できる。今後も、ボランティアによる生け花活動を継続させ、落ち着いたある学習環境やお客様を気持ちよくお迎えする学校環境づくり、および生徒たちの心の健全育成をめざしていきたいと考えている。



◆生徒会役員とPTAの懇談会

7月に本校生徒会執行部の生徒たちとPTA執行部の代表・おやじの会代表および校長が、放課後、一堂に集い、それぞれの立場からこれからの彦島中学校をよくするためのアイデアを出し合ったり、生徒たちの要望を聞いたりして、活発な意見交換をした。また、9月に生徒たちから出された要望に応えるための懇談会をPTA会長と生徒会執行部の生徒たちの参加のもと開催した。生徒たちの意見や思いをPTA活動や学校運営に活かしていこうとする画期的な取組であると捉え、今後も回を重ねていくことを確認した。



◆PTA作業（夏休み）

8月にPTA作業が行われた。日ごろ子どもたちや教職員だけではなかなかできない環境整備について、毎年学校からの要望を聞きながら、子どもたちの学習環境を整えることを目的として行っている。昨年度は、校舎内の壁のペンキ塗り、校舎外側の窓ふき、各教室のカーテンの補修を行う。今年度は、校舎外側の窓ふき、グラウンドの側溝にたまった砂上げ、中庭の草取りを行った。大変暑い中での作業なので、熱中症等が心配されたが、野球部やサッカー部などの部活動生徒の手伝いもあって能率よく、そして無事に終えることができた。



◆「おやじの会」の活動

年度当初に「おやじの会」の会員を募集し、学校行事やP T A活動を側面から協力していただいている。本校の「おやじの会」は本年度で6年目となり、充実した父親の活躍の場となっていると同時に年々活動の場を広げている。

今年度は、P T A社会教育部が主催する夏休みの補導（「ふれあいパトロール」24回）の協力、8月のP T A作業（グラウンド周辺のみぞ掃除）、体育祭バザーの手伝い（かき氷）、文化祭バザーの手伝い（焼き鳥）、石碑等がある玄関前の庭周辺のくい打ち等の活動を行った。来年度も今年度と同様の活動を行うことを原則として、学校、P T A、学校運営協議会等と連携し、活動の場をさらに広げていきたいと考えている。



◆座談会

彦島中学校P T A家庭教育支援チームが主催し、彦島中学校区の各小・中学校、P T A、関係者等に幅広く参加を呼びかけ、子ども、学校等の教育に関するテーマを設定し、子育て、学校・教育に関する疑問や思いを気軽に出示してもらうことを目的として「何でも座談会」を開催した。第1回は「十五歳を見据えた彦島地区の子どもたちの育成」（7月）、第2回は「学力向上のため、今何をすべきか？」（10月）について活発な意見交換を行った。第3回は彦島中校区の学校運営協議会で決定した目指す子ども像「ひこしまを愛する子」の具体的取組について考えるため「家庭・地域での取組、できること」（2月）をテーマとして意見交換を行った。今後も学校運営協議会等との連携も考えていきながら継続して開催していきたい。



平成31年1月吉日

彦島中校区 各小学校長・同PTA会長 様

下関市立彦島中学校
校 長 朝原 嘉彦
PTA会長 佐々木 猛

彦島中学校座談会開催について（ご案内）

厳寒の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます

平素よりPTA活動にご尽力・ご協力賜りまして誠にありがとうございます。

さて、第2回家庭教育支援チームの座談会ではたくさんの方々にご来校いただき、貴重な多くの声を聞かせていただきました。本当にありがとうございました。継続開催とするため、第3回開催日時も決めさせていただきました。

第3回目は前回アンケートにより「家庭・地域での取組、できること」をテーマに、家庭でどのような取組をしていけば子どもの向上心へとつながるのか？など、今回も彦島中学校朝原校長先生をお招きし、座談会（サロン）を開催いたします。つきましては、各校PTA会員のみなさまへ、多くの参加者で盛大に開催できますようご出席をよろしくお願い申し上げます。

記

日 時：平成31年2月12日（火） 19:00～ ＊1時間程度

場 所：彦島中学校 1舎2階 被服室

テーマ：「家庭・地域での取組、できること」

＊今回は皆様のご意見が多く聞けるようにグループ分けをいたします。

ご不明な点等ございましたら彦島中学校（TEL266-5266） 八色教頭先生まで

平成31年1月16日

P T A会員の皆様

下関市立彦島中学校
校 長 朝原 嘉彦
P T A会長 佐々木 猛

彦島中学校座談会開催について（ご案内）

厳寒の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます

平素よりP T A活動にご尽力・ご協力賜りまして誠にありがとうございます。

さて、第2回家庭教育支援チームの座談会ではたくさんの方々にご来校いただき、貴重な多くの声を聞かせていただきました。本当にありがとうございました。継続開催とするため、第3回開催日時も決めさせていただきました。

第3回目は前回アンケートにより「家庭・地域での取組、できること」をテーマに、家庭でどのような取組をしていけば子どもの向上心へとつながるのか？など、今回も彦島中学校朝原校長先生をお招きし、座談会（サロン）を開催いたします。つきましては、多くの参加者で盛大に開催できますようご出席をよろしくお願い申し上げます。

記

日 時：平成31年2月12日（火） 19:00～ *1時間程度

場 所：彦島中学校 1舎2階 被服室

テーマ：「家庭・地域での取り組み、できること」

*今回は皆様のご意見が多く聞けるようにグループ分けをいたします。

ご不明な点等ございましたら彦島中学校（TEL266-5266） 八色教頭先生まで

彦島中 何でも座談会

彦島中学校 第1舎2F 被服室にて

みんなで子どものこと・学校のこと・部活のこと、何でも気軽に話し合いませんか！
あまり深く考えず保護者同士の団欒の場。時にはタイムリーな方々をお招きし・・・
※日程やメニューなど、お気軽にご相談下さい。

平成31年 **2月12日 (火)**
19:00～20:00

テーマ：「家庭・地域での取組、できること」

第3回目は彦島中学校朝原校長先生をお招きし「家庭・地域での取組、できること」をテーマとしみんなで考え話し合いませんか！



子どもは学校で友達と仲良くしてるかな？
イジメにあってないかな？
先生って大丈夫？



部活を頑張っているかな？
学校って楽しいかな？
校則はどんなのがあるの？

彦島中学校PTA 家庭教育支援チーム

Phone. **083-266-5266**

〒750-0075
下関市彦島江の浦町2-25-1 彦島中PTA内



ひこしまを愛する子

ひ

* 人を大切にしている子

こ

* ここちよい

あはつがでできる子

し

* 自分で考え

行動している子

ま

* まじめに学ぶ子



彦 ぽ ん

正式名称：彦ノ島ぽん左衛門

元々はその昔、生徒会担当の廣森先生という方が、干支とその年の生徒会のスローガンを掛け合わせてマスコットを作っていたのが始まりです。

ある年、廣森先生の異動も近くなり、これからずっと続く彦島中のマスコットを作ろうということになりました。

そして平成 26 年度の生徒会が全校に募集して、当時 2 年生だった、西村祐紀さんのデザインをベースに「彦ぽん」ができあがりました。たぬきをモチーフにしたのは、彦島の一部である巖流島の「たぬき伝説」によるものです。

たぬき伝説とは・・・

巖流島にはいつの頃からか、たぬきが住むようになりました。

近くの彦島から泳いできたという話もありますが、もしかすると、小次郎の弟子たちが待っていたといわれる「彦島弟子待」から弟子たちが化けて渡って来たのかもしれませんが。たぬきは「他を抜く」と言われ、勝負には縁起の良い動物です。会えば必勝まちがいなしかも？！